

福祉の未来を共につくる、 想いのある若者との出会いを。

福祉業界の人材不足を解決する。この強い意志のもと、私たちFACE to FUKUSHIは、法人と若者のより良い出会いを創造する活動を行っています。2015年から毎年開催している「福祉就職フェア FUKUSHI meets!」は、法人と若者双方のニーズに寄り添う企画が反響を呼び、福祉業界最大級のイベントに成長。2021年は、たとえコロナ禍でも福祉人材の採用活動を止めるわけにはいかない、という想いから全日程をオンライン開催へ。また、2019年からは厚生労働省と連携した中学生・高校生向けの福祉教育事業や、これからの福祉を探索する「SOCIAL WORKERS LAB」の立ち上げなど、福祉に関わる価値や可能性を多角的に捉え直し、対話し、伝えていく活動を行ってきました。どんな時代や状況でも、福祉を志す学生・教員・福祉法人・FACE to FUKUSHIが一つになって取り組むことで、より良い採用の実現をめざし続けます。本当の魅力に気づくことができれば、若者が熱意をもって働き続けられる憧れの仕事になる。そんな良い流れを、みなさまと一緒に福祉業界全体へ広げていきたいと考えています。

VISION

日本の "FUKUSHI" を、世界最高の "welfare" に
誰もが当たり前で生きることができる社会をつくる



MISSION

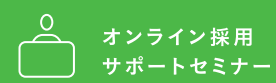
次世代を担う若手人材の採用・育成を支援し
福祉の未来をともに創造していきます

<https://f2f.or.jp>

法人サポート

結果の出る採用をサポートします。

出展の準備からフェア後の取り組みまで、採用成果に結びつくようにサポートします。より良い成果を出すために、フェアの出展を含めて採用力が高まるようなサポートをします。フェアの事前・事後のセミナーなど、採用成果を上げるための継続的なフォローを行っています。



オンライン採用
サポートセミナー

オンラインを活用した新卒採用で成果を出すために、フェアの活用法やオンライン採用に関するポイントや事例の共有、出展法人同士の情報共有を行う「オンライン採用サポートセミナー」を、4回にわたり開催。出展法人は無料で参加できますので、すべての回に参加いただくことをおすすめします。

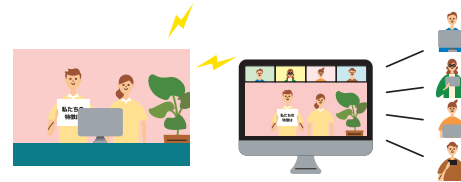
出展のイメージ

フェア当日まで



事前セミナーを開催します。開催までにしっかりとフォローしますので安心です。オンライン対応の必要性を感じながらも、対応できていなかった法人も、ノウハウを身につける機会になります。

フェア当日



開始前にメイン会場にアクセスし、事前説明を行います。その後、学生の参加が始まり、イベントスタート。学生は気になる法人ブースに訪問するので、各法人は学生に向けて説明を行います。リアルタイムで配信しているため、その場で学生とやりとりができ、質疑応答も可能です。ブース説明会終了後、学生は解散。学生の解散後には、出展法人と事務局で振り返りを行い、全プログラムが終了です。

フェア後日



フェア当日までのサポートだけでなく、フェアが終了してからも、フォローアップセミナーを開催します。フォローアップセミナーで得た情報を、ぜひ今後のオンラインフェア出展にご活用ください。



無料
EVENT

FUKUSHI meets! 出展説明会

第1回 10月15日(金) 14:00～15:30
第2回 11月09日(火) 13:00～14:30

FUKUSHI meets! 出展説明会を開催します。FUKUSHI meets!の詳しい内容や、各回の特徴など、事務局が詳しくお伝えします。出展を検討される法人は、ぜひご参加ください。詳細はWebをご確認ください。

2021年開催実績

開催回数：30回(テーマ別・エリア別)
参加学生数：1,820名(延べ)1,138名(実数)

出展法人数：150法人
学生満足度：94.2%

採用実績
(2021年新卒) 223名

参加学生出身大学(順不同)

早稲田大学、関西学院大学、立教大学、関西大学、東京大学、慶應義塾大学、神戸大学、筑波大学、同志社大学、上智大学、立命館大学、東京女子大学、東京学芸大学、東北大学、明治大学、横浜市立大学、津田塾大学、明治学院大学、首都大学東京、大阪市立大学、関西福祉大学、法政大学、日本福祉大学、千葉大学、大阪教育大学、学習院女子大学、川崎医療福祉大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、京都府立大学、流通経済大学、京都精華大学、近畿大学、麗谷大学、日本社会事業大学、桜美林大学、北海道大学、...

詳細はwebに掲載

※無料の出展説明会を開催します。詳しくはWebをご確認ください

出展法人を
募集しています

フェアの出展概要・参加申込などのお問合せは、メールもしくはホームページをご確認ください。

[担当] 近重・上杉・法城寺

✉ fair-apply@f2f.or.jp

📄 <https://f2f.or.jp/meets/>



あなたとワタシのフクシのアシタ
FACE to FUKUSHI
一般社団法人FACE to FUKUSHI

〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル4階106号室
☎ 06-4799-0108 ✉ fair-apply@f2f.or.jp 📄 <https://f2f.or.jp/>

2023年新卒向け
福祉就職フェア

FUKUSHI
meets!

出展法人募集

福祉の未来を
一緒につくる



F U K U S H I m e e t s !

あなたとワタシのフクシのアシタ
FACE to FUKUSHI

フェア出展をお考えのみなさまへ

同じ想いのもとに集まり、
より良い採用を通じて
より良い福祉業界をつかっていきたい。

福祉業界と自法人の魅力を十分に伝えることは、採用された学生の納得感にも大きく影響します。そして、それは単にFACE to FUKUSHIが法人の採用をサポートするだけ、という関係性では決して成し遂げられません。互いの想いを共有し、一緒につくりあげていく姿勢が何より重要です。そんなフェアをつくるために、以下の3つの方針を掲げています。

1 脱・一方通行の採用

一方的な法人のアピールではなく、学生の気持ちに寄り添い、双方向のやりとりを大切にします。学生・法人双方にとって心底納得できる結果を第一に考え、出展法人みんなで応援する。そんな一体感のあるフェアを目指します。

2 関わる全員でより幅広い広報を

FACE to FUKUSHIで行うさまざまな広報に加え、出展法人にも積極的に広報活動に参加していただくことで、福祉の魅力発信を最大化していきます。広報の幅を広げることで、より多くの学生に福祉への就職の機会をつくります。

3 現場のリアルを若手職員が伝える

学生が気になるのは「実際どうなのだろう」という部分。フェア当日は、学生に年の近い若手職員に積極的に参加していただくことをお薦めています。若手職員のリアルな声と働く姿から、現場で働くイメージが具体的に描けます。

FUKUSHI meets!は、出展法人も学生もFACE to FUKUSHIも、参加する全員でつくりあげるフェアです。私たちの想いにご賛同いただき、一緒により良い採用を、そして福祉の未来を共に創造していきましょう。

出展しながら採用力を高めていける。 全国の意欲的な学生と出会える。

福祉の魅力を、学生に届けたい。そして、福祉の未来をつくる人を増やしていきたい。そんな想いで2015年から始まった新卒向けの「FUKUSHI meets!」。2023年新卒向けも、昨年に引き続きオンラインで開催します。熱意ある学生とのつながりを大切に、事前セミナーやフォローアップセミナーなども充実。フルオンライン開催なので、多彩なテーマで学生が自分に合ったフェアを選ぶのも特徴のひとつです。今年度は、新たな法人サポートもご用意。いよいよはじまる2023年新卒向け「FUKUSHI meets!」に、ぜひご期待ください。

フェアに参加するメリット

意欲ある学生とのマッチングサポートを起点に、採用の周辺にあるさまざまな課題解決にも役立てられる。それが「FUKUSHI meets!」に参加する最大のメリットです。自法人をさらに成長させるきっかけづくりの場としても、ご利用ください。

熱意ある学生と
たくさん出会える



昨年度もたくさんの意欲あふれる学生に参加していただきました。今年度も、福祉を志す熱意ある学生たちが、全国から集まってくれると期待しています。

若手職員の
成長の機会にも



若手職員が「自法人の魅力をどう伝えるか」という課題に向き合うことで、新たな気づきを得られる機会にも。1~5年目くらいの若手職員をどんどん起用してください。

他法人の人事担当と
つながることができる



全国の出展法人の人事担当者や、情報交換ができる場を作ります。自法人の採用活動を振り返り、互いに高め合える絶好の機会です。業界全体の魅力アップにもつながります。

就職した職員の
定着支援まで対応



全国の福祉で働く若手職員が集まり、話し合えるオンラインセミナーを開催。自身を振り返り、仕事へのモチベーションを再確認する場をつくれます。※今後企画予定

フェア参加
法人の声



内定者の半数が
FUKUSHI meets!で
出会いました!
社会福祉法人みねやま福祉会(京都)

私たちが今1番意欲的に参加しているフェアがFUKUSHI meets!です。「福祉」に対して熱い想いを持つ全国の学生さんと出会えます。フェアから法人の企画への参加移行率もよく、今年度の内定者は半数がFUKUSHI meets!での出会いです。就活生に限らず、低回生と出会うフェアもあり長期的な関係性を作れるところも魅力です。



出展をきっかけに、
法人内のオンライン化が
進みました!
社会福祉法人芳洋会(東京)

FUKUSHI meets!は、他の合同説明会よりも学生や出展法人同士の距離が近く、終始和やかなムードで説明をすることができます。他法人の工夫を凝らした演出や伝え方が見られるのも魅力です。また、映像や音声をきちんと伝えるために必要な機材をそろえたり、アンケートはウェブサービスを利用するなど、オンライン導入にも役立っています。

フェアの内容

多彩なテーマとエリアにより、効率的にマッチング率をアップ。

開催エリアやテーマごとに、2022年2月~6月まで約24回の開催を予定しています。開催日ごとにエリアとテーマを設けたフェアにすることで、それぞれのプログラムに関心の高い学生が参加するため、マッチング率が高まります。自法人の採用計画に沿ったエリアとテーマをご確認ください。

テーマの例

障害分野で
働く



障害児・者分野で事業展開している法人が出展できます。

高齢分野で
働く



高齢分野で事業展開している法人が出展できます。

児童分野で
働く



障害児の支援や、保育士の新卒採用をしている法人も出展できます。

複合分野で
働く



2つ以上の分野で事業展開している法人が出展できます。

地方の魅力
伝える



UIターンなど地方で暮らし、働きたい学生を対象に、都市部から離れた場所で事業展開している法人が出展できます。

「働く」を
支える



障害の有無や年齢を問わず、「働く」を支援している法人が出展できます。

上記テーマ以外にも地域別など細かくテーマを分けているので、
テーマと相性の良い学生と出会えるのが大きなメリットです。

テーマと日程はWebをご確認ください。

フェア参加
学生の声



新潟医療福祉大学
社会福祉学部 社会福祉学科
柳沢 さくら(2022年3月卒予定)

以前から興味のある法人が出展していることがきっかけで参加しました。当日、いくつかの法人の話は聞きましたが、「やっぱりこの法人で働きたい」という思いが強まり、最終的に就職先になりました。参加していなかったらこの出会いはなかったかもしれないですし、納得のいく就活ができなかったかもしれません。また、フェアだけではなく、事前の就活情報交換会などに参加することでさまざまな人との出会いもあり、私にとって濃い就活ができたと感じています。



立教大学
コミュニティ福祉学部 福祉学科
小柳 妙歌絵(2022年3月卒予定)

このイベントに参加したきっかけは、大学の先生からの告知でした。オンライン形式でさまざまな法人や企業と出会うことのできるこのイベントは大変魅力的で、業界研究にとても役立ちました。参加しやすいような工夫が凝らされており、学生にとってはとてもニーズの高いイベントだと思いました。実際にそこで出会った法人の方々が、私のことを覚えていて下さり、就職活動もスムーズに進めることができたと感じています!